

市長と取組を共有・推進する真庭市社会教育委員

岡山県社会教育委員連絡協議会及び津山教育事務所では、昨年度の「第42回中国・四国地区社会教育研究大会(岡山大会)」の成果を踏まえ、テーマを持った具体的な取組を各市町村ごとにさらに推進するよう働きかけを行っています。

そのような中、真庭市社会教育委員の皆さんが、真庭市長(太田 昇 氏)と、地域の課題や社会教育委員の活動について意見交換を行いました。真庭市社会教育委員の皆さんは、最先端のテーマ(コミュニティ・スクール等)に焦点をあてた会議等を主体的に企画・実施するとともに、地域学校協働本部での取組や生涯学習・社会教育に関する取組推進について市長と意見交換し、自分たちの活動を市全体での取組へつなげていこうとされています。

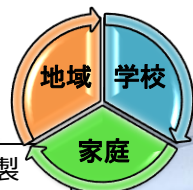
今号では、その意見交換の様子を紹介します。

この意見交換を通して、社会教育委員の皆さんのこれまでの活動が、より一層推進されるとともに、皆さんの熱い思いが具現化されていくことを期待しています。

地域・学校・家庭をつなぐ!

■地域とともにある学校!

■学校を核とした地域づくり!



出席者

【真庭市社会教育委員】

- ・奥田 健治氏
(学識経験者：北房)
- ・福井 孝行氏
(学識経験者：久世)
- ・内藤 貴嗣氏
(学識経験者：久世)
- ・稲田 裕氏
(学識経験者：勝山)
- ・大盛 文治氏
(学識経験者：美甘)
- ・三船 昌行氏
(学識経験者：湯原)
- ・三船 光夫氏
(学識経験者：蒜山)
- ・福山眞知子氏
(家庭教育支援チーム：久世)
- ・綱島 正志氏
(老人クラブ連合会会長：久世)



子どもたちに、様々な経験ができる学習の場を提供し、地域の新たな歴史や文化を知る場にもなっている。社会教育委員の皆さんの活動に感謝している。(太田市長)

郷土「まにわ」のことを学べるカルタを製作した。様々な場での活用を考えている。

地域に残る古墳を利用し、子どもたちに文化資源を生かした体験型の学習を提供している。地域の人材を生かし、体験活動を通して、学ぶことが大切!

家庭教育支援チームとして、PTA研修会等で「真庭版プログラム」を実施したり、「おしゃべり広場『ふらっと』の部屋」で子育ての悩み相談等を実施したりしている。

地域の学習拠点である「公民館活動」の充実を図っていくため、企画・運営に携わっている。子どもたちの活動を大切にしたい!

【市長と話そう!(意見交換)】